リアルタイムパーソナライズCMS「Tovira（トビラ）」がIT導入補助金2023年の対象ツールに認定されました。

2023年7月19日
企業のデジタルマーケティングを支援する株式会社アーチャレス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石原
強）が提供する、リアルタイムパーソナライズCMS「Tovira」が、経済産業省が実施する「IT導入補助金2023」において、補助金対象のITツールに認定されたことをお知らせいたします。
これにより「IT導入補助金2023」において補助対象となるお客さまは「Tovira」を導入いただく際に、利用料金の最大50％の補助金を申請することが可能です。

●IT導入補助金について
IT導入補助金は、中小企業や小規模事業者を対象に、ビジネスの課題解決や効率化を図るためのITツール導入の費用を一部補助する制度です。クラウドCMS「Tovira」は、このIT導入補助金2023の通常枠A類型に認定されております。
A類型の補助では、最大で導入費用の50%、5～150万円が補助されます。ぜひ、この機会に「Tovira」の導入をご検討ください。
詳細は、「IT導入補助金2023」公式サイトでご確認いただけます。

▼「IT導入補助金2023」公式サイト
https://www.it-hojo.jp

●「Tovira」について
リアルタイムパーソナライズCMS「Tovira」は、ウェブサイト管理、ウェブ接客、コンタクトフォームを一つのツールに統合することで、ウェブサイトの管理と顧客対応を効率化します。
従来のCMSでは、ウェブサイトの作成や更新は比較的容易に行えますが、顧客との対話やフォームの作成・管理には別のツールが必要でした。しかし「Tovira」は、これらの機能が一体化しており、シームレスな体験を提供します。

▼製品情報
https://Tovira.jp/

●「Tovira」の特長
1. シンプルで直感的なウェブサイト運営を実現

リアルタイム編集機能で、誰でも簡単にウェブサイトを制作、運用できるノーコードのコンテンツ管理システムを提供します。

2. 顧客一人一人に合わせたウェブ接客
顧客の興味関心、行動データ、入力情報などを独自のアルゴリズムで分析し、一人一人にマッチしたコンテンツを提供し、ユーザーの行動を促進します。

3. ウェブフォームで顧客ニーズを獲得
独自のフォームを作成し、顧客からの情報収集や申し込みの受付をスムーズに行うことができます。また、SFAやMAなど外部ツールとの連携も可能です。

●「Tovira」活用例
ウェブサイト構築×顧客管理×ユーザー分析をワンストップで実現する「Tovira」の活用は、さまざまなシーンで広がります。

＜会員機能付きウェブサイト＞
行動履歴情報を用いて、最適なコンテンツを提供することで、顧客ロイヤリティを高める活動が可能です。

＜リアルタイム見積もりサイト＞
お客さまのニーズに応じた、カスタマイズされた見積もりを提供できます。電話やメールで問い合わせるよりも、より迅速でスムーズなサービスを提供できます。

＜BtoBダウンロードサイト＞
カタログや、商品写真・POP などの販売サポートやスペック表やCAD
データなどを配布することが可能です。顧客が24時間いつでも必要な資料をダウンロードできます。

その他、ウェブ接客や予約システム、ライブコマース、オンラインイベントなど、さまざまなシーンでご活用いただけます。

株式会社アーチャレスについて
「ウェブサイトを優秀な営業マンに変える」をミッションに、
デジタル時代の顧客ニーズに対応するための顧客体験設計とデータ基盤構築を通じて、
ビジネス成果につながるマーケティングのDX化をお手伝いしています。

代表者：代表取締役社長 石原 強
本社：東京都新宿区西新宿7-22-45 KDX西新宿ビル4F
設立：2019年5月9日
資本金：240万円
事業内容：デジタルマーケティングのコンサルティング、ウェブサイト制作、システム開発、リアルタイムパーソナライズCMS「Tovira」の提供
URL：https://www.archeress.co.jp/

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アーチャレス コンサルティング部
TEL：050-1751-4564　　（平日10:00～19:00）
▼お問い合わせフォーム
https://www.archeress.co.jp/contact

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com